

# Case Study J-5

## JULABO F32-HE

ケーススタディ  
2013年2月  
1/2 ページ



### 目的

Buchi 社オートクレーブ(2 リットル容器) で冷却/加熱テスト (最低到達温度の測定) を実施。

### テスト条件

\*JULABO 装置 : F32-HE (100V)

\*アプリケーション : Buchi ポリクレーブ

(2ℓ 二重ジャケット容器オートクレーブ)

- ・攪拌スピード=500rpm
- ・攪拌翼=ブレード型
- ・接続チューブ

(JULABO 社メタルチューブ 1.5m、往復)

\*周囲温度 : 22℃ 湿度 : 52%

\*槽液 : メタノール

\*リアクター内液量 : 1.5ℓ

\*サーキュレーター内液量 : 8ℓ

\*詳細環境 : 外部 Pt100 温度センサー、

\*PC ソフト EasyTempProfessional による遠隔制御



F32-HE

### \*テスト結果

	温度範囲	時間
冷却時間 (リアクター内)	+25℃~-10℃	約 1 時間
	+25℃~-20℃	約 2 時間 35 分
	+20℃~-21.35℃	約 4 時間 30 分

\*サーキュレーター 最低到達温度 -22.06℃

\*ポリクレーブ (オートクレーブ) 最低到達温度 -21.35℃

# Case Study J-5

## JULABO F32-HE

ケーススタディ  
2013年2月  
2/2 ページ



Buchi 社オートクレーブ(ポリクレーブ)2L+F32-HE

ガラス容器 2L



温度(°C) F32-HE 冷却/加熱曲線 Buchiポリクレーブ 2L容器

